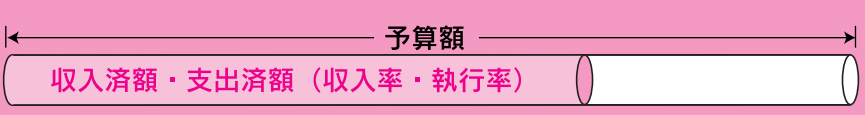


一般会計の状況



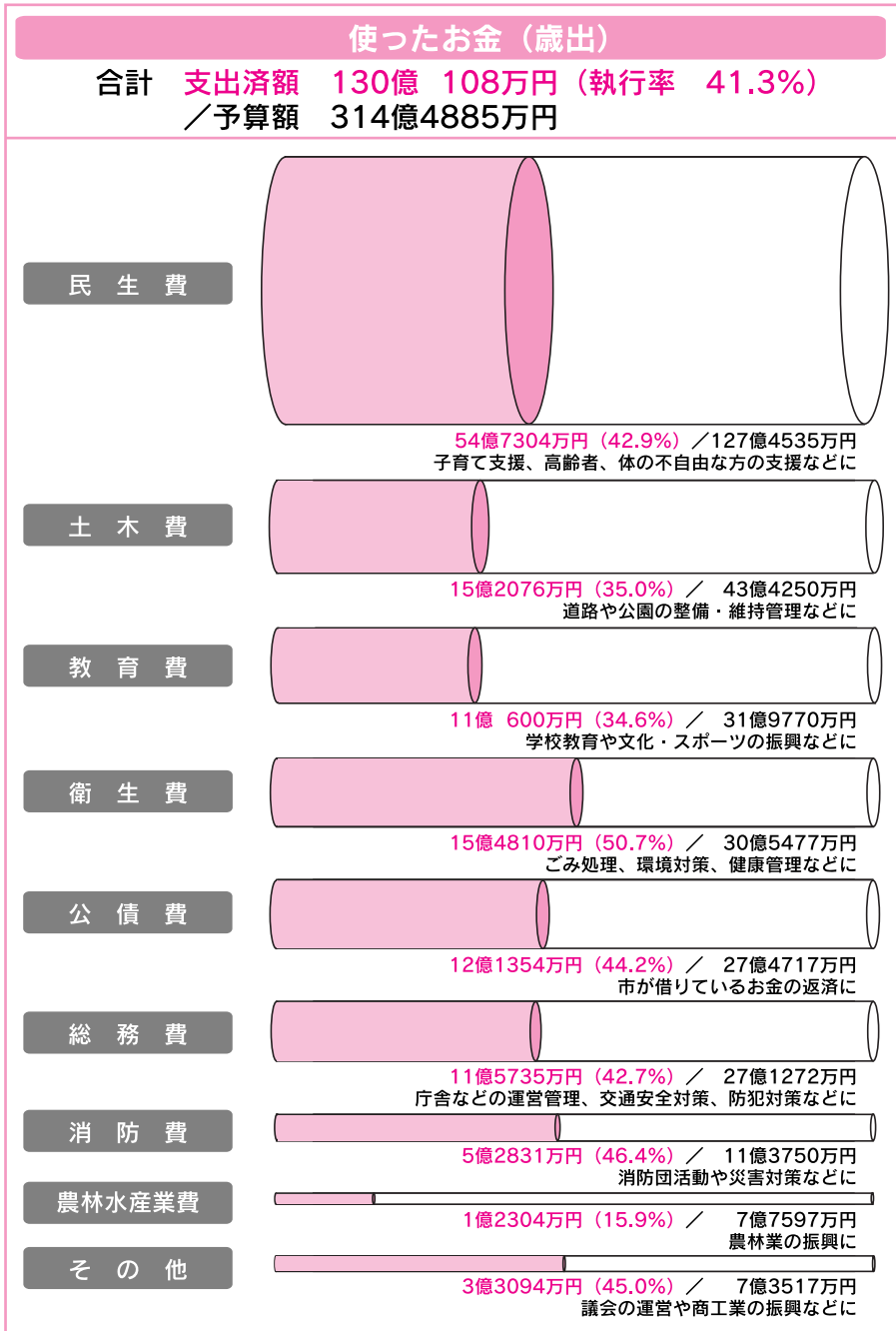
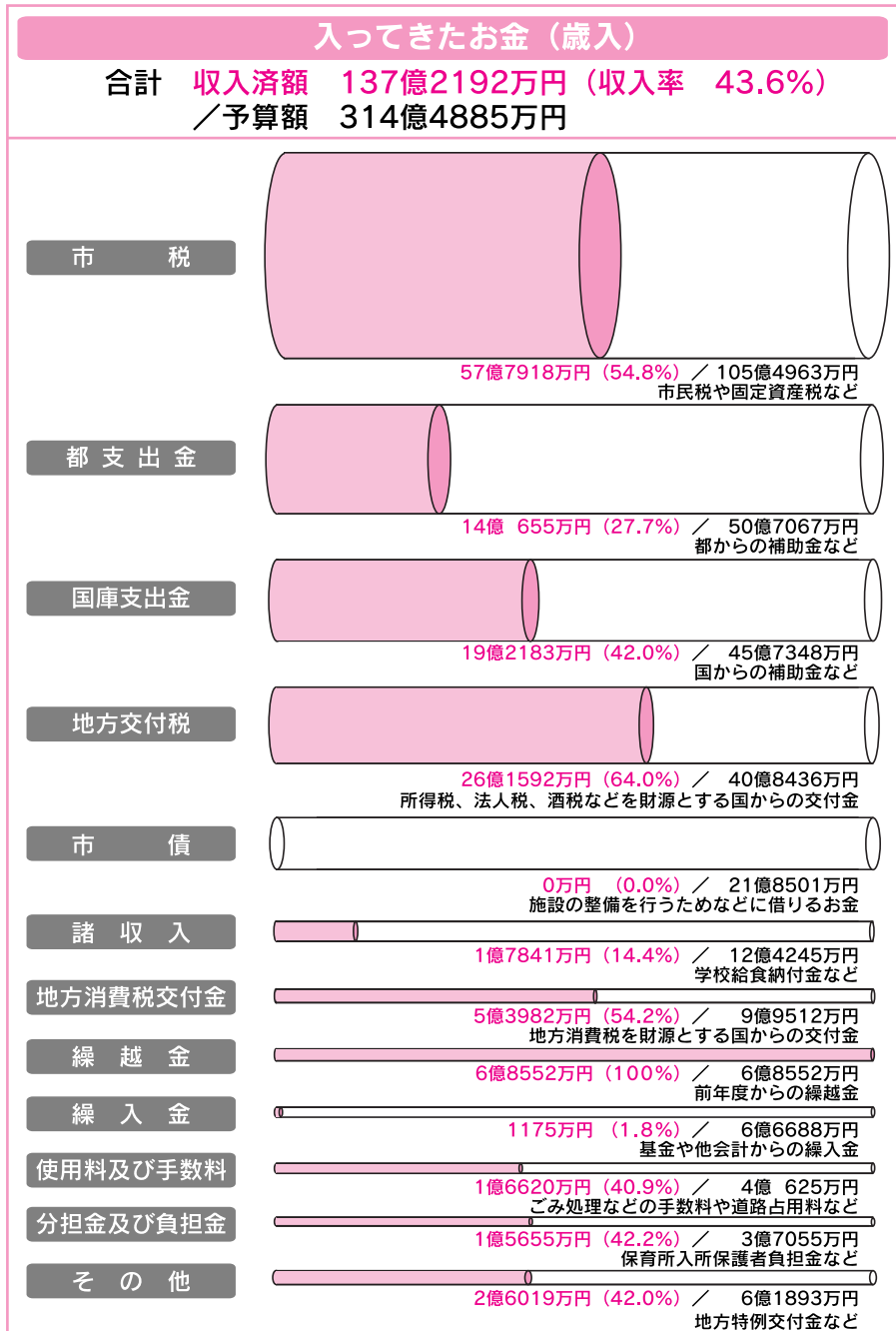
9月30日現在の一般会計予算は、当初予算後に4回の補正を行い、前年度からの繰越明許費など1億5698万円を含めて、予算総額は314億4885万円となっています。
 収入済額は137億2192万円で、収入率は43.6%、支出済額は130億108万円で、執行率は41.3%となっています。

問合せ 財政課財政係

市では、市税をはじめとした収入がどれだけあり、どのように使われているのかなどをお知らせするため、年に2回財政事情を公表しています。
 今回は、平成26年度上半期の概要をお知らせします。

市の財政状況をお知らせします

平成26年度上半期



特別会計の状況

区分	予算額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
国民健康保険	95億3440万円	40億5855万円 (42.6%)	38億809万円 (39.9%)
後期高齢者医療	15億4204万円	8億1470万円 (52.8%)	5億656万円 (32.8%)
介護保険	51億7454万円	21億9352万円 (42.4%)	20億9637万円 (40.5%)
戸倉財産区	530万円	659万円 (124.4%)	88万円 (16.6%)
下水道事業	33億4638万円	15億5619万円 (46.5%)	14億3347万円 (42.8%)
テレビ共同受信事業	3916万円	3805万円 (97.2%)	584万円 (14.9%)

市有財産・基金・市債(借入金)などの状況 (9月30日現在)

<p>土地 (学校敷地など) 594万8676㎡</p>	<p>建物 (庁舎など) 19万2468㎡</p>	<p>自動車 (消防車両27台を含む) 89台</p>
<p>出資金など (会社などへ出資しているお金) 1億287万円</p>	<p>基金 (事業をするために貯めているお金) 38億481万円</p>	<p>市債 (道路などをつくるために借りたお金) 489億6343万円</p>

※9月30日現在、一時借入金はありません。

内閣府の主唱で、毎年11月を子ども・若者育成支援強調月間と定め、子どもと若者が健やかに成長し、円滑な社会生活を営むことができるよう、支援の取組を広げる運動を展開します。
 平成26年度の重点事項
 子ども・若者の社会的自立支援の促進
 生活習慣の見直しと家庭への支援
 児童虐待の予防と対応
 子どもを犯罪や有害環境などから守るための取組の推進
 子どもの貧困対策の推進
 問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係



子ども・若者
 育成支援強調月間
 いのち輝く
 みんなの未来へ

西多摩地区税務協議会主催の書道展に青梅税務署管内の小学校5・6年生から多数の応募がありました。市からは10校が参加し、57点が入選しました。子どもたちの力作をご覧ください。
 日時 11月18日(火)～21日(金) 午前8時30分～午後5時(21日は午後3時まで)
 場所 市役所1階コミュニケーションホール
 問合せ 課税課市民税係(直通558・1682)

第32回
 小学生による
 税を考える週間書道展
 入選作品の展示会